



町に関係する話題やイベントなど広報係が取材したできごとをご紹介します。

益城ふるさと市場 はじまる Happy Marché



震災後、初の“ふるさとマルシェ”

益城ふるさと市場はぴまるが再出発

初秋の青空に夏のような日差しが注いだ9月10日、役場仮設庁舎の駐車場で震災後初めての「益城ふるさと市場はぴまる」が開催されました。

30の企業や団体、個人が出店し、天草のショッピングセンター・サンスマイルや菊地市の軽トラ市の参加もありました。

当日は多くの人でにぎわい、地元マルシェの再開を喜ぶ声があちこちから聞かれました。

終了時刻間際には、主催者らによる豆まきが行われ、訪れた人たちが大声を上げながら、満面の笑みで拾っていました。



- ①はぴまるを支える出店者たち。暑さにも負けず朝から頑張りました
- ②“自分で作るわたあめ屋さん”で満面の笑み
- ③手づくりのアクセサリーの出来に感心する買い物客
- ④町内外の自慢のグルメが勢ぞろいしました
- ⑤仮設庁舎玄関前での豆まきのようす



義援金を受け取った森田市長(左)と大塚副市長(右)

痛みがわかるからこそ支援を

朝倉市と日田市に義援金

役場職員で募った義援金を届けるため、西村町長が8月29日、九州北部豪雨により甚大な被害のあった福岡県朝倉市と大分県日田市を訪れました。

朝倉市からは震災後、業務支援として3人の職員の派遣を受けています。町では、九州だけではなく全国からさまざまな団体の支援を受けており、それに対する感謝の気持ちが今回の義援金へとつながりました。募った義援金は、朝倉市の森田俊介市長と、日田市の大塚勇二副市長に手渡されました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

